

納付はお済みですか

「納め忘れがなく安心して確実な口座振替をご利用ください」
市税の納期内納付にご協力ください

3月末を持ちまして、市税などの平成25年度通常納期限が到来します。市税などの納付は納期内の自主納付が原則となりますので、平成25年度の納税通知書などをご確認頂き、納め忘れのある場合は早急に納付してください。

納期限が過ぎた場合には、督促状や催告書が発送されます。これらには多くの経費がかかります、その経費は市の税金で負担することになってしまいます。

また、市税が納められたことを確認できる通知書が金融機関から市に届くまで(金融機関によっては2〜5日)日数がかかります。発送直前まで納付状況の確認を行ってはいませんが、発送日と納付日が近い場合は行き違いで届いてしまうこともあるということをご留意頂き、その際は破棄してください。

市職員による納税一斉推進を行いました
推進結果につきましては次

表のとおりです。訪問時にお願いしたもののや推進期間後に納付頂いた未納額の多くは納め忘れによるものです。

納税一斉推進の結果
(平成25年12月20日現在)

種類	金額(円)
市県民税	3,188,600
固定資産税	2,061,600
軽自動車税	557,700
国民健康保険税	3,897,800
介護保険料	377,750
後期高齢者医療保険料	543,400
督促手数料	67,600
延滞金	208,200
合計	10,902,650

今後とも市税などの納め忘れがないように、また、納期内納付にご協力をお願いします。

口座振替による納税がもっとも確実です。ぜひご利用ください。

- 問合先
- 市県民税・固定資産税・軽自動車税/収税課(☎0296-5815621 直通)
 - 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料/国保年金課(☎0296-7513125 直通)
 - 介護保険料/介護長寿課(☎0296-7513158 直通)

水戸線羽黒駅舎の一部施設供用開始

2月25日(火)

JR東日本水戸支社では、水戸線羽黒駅の駅舎改築工事を平成25年11月から進めていきましたが、2月25日(火)から改札や出札などを含む一部施設について、供用が開始されました。

新駅舎は、床面積が41㎡の鉄骨平家建て、地場の特産である羽黒青糠目の御影石が、カウンターや駅名標、待合室の床の一部に使用されています。

さらに今回、地域から愛される駅舎を目指し、多くの通学生の皆さんが当駅を利用している、岩瀬日本大学高等学校の美術部に協力を依頼。部



駅カウンターに地場特産の御影石が使用されています。



作業中。全体完成は、3月末予定です。

員の皆さんがデザインした、桜のモチーフを掘り込んだ幅木と呼ばれる部材が、待合室の壁と床の境界部に設置される事になっています。

長い間親しまれてきた旧駅舎の面影を残しながらも、御影石や桜など、地域の魅力を活かした駅舎になります。

また、併せて実施していた乗降ホームの高上げ工事も完了し、電車に乗り降りする際の段差が解消され、高齢者やお体の不自由な方にも優しい駅となりました。

なお、待合室も含めた施設全体の完成は、3月末になる予定となっています。

文化財を守る 磯部稲村神社で防火訓練

1月19日、磯部稲村神社(磯部地区)で第60回文化財防火デーにともなう防火訓練が行われました。

この防火訓練は、文化財の防火体制の整備や強化を図るとともに、文化財愛護思想の普及と地域ぐるみの防火・防災意識の高揚を図るため、1月26日の文化財防火デーに併せて実施するもので、市内の指定文化財がある施設を対象に、毎年行っています。

当日は、磯部稲村神社、桜川消防署、桜川市消防団、地域住民の皆さんが参加し、避難誘導、文化財の搬送、消火活動などの訓練を行いました。



社務所からの出火を想定し、消火活動を行う桜川消防署員・消防団員の皆さん